

1 研修の方針

授業研究、地域巡検を通して、社会科の指導力の向上を図る。

2 研修内容

(1) 地域巡検

① 期日 8月8日(木)

② 内容

国仲地区で地域巡検を行った。内容は、①金井浄水場見学、②東沢遺跡見学、③貝塚見学、④玉作遺跡見学、⑤新穂民俗資料館見学である。

参加者は金井浄水場の仕組みや工夫をはじめ、国仲地区の遺跡群について理解を深めることができた。



<金井浄水場見学の様子>



<貝塚見学の様子>

(2) 授業研究会

① 期日 11月13日(水)

② 授業者 佐藤 秀憲 教諭(佐渡市立内海府小学校)

③ 学年・単元名 4学年「水はどこから ～みんなで守る命の水～」

④ 指導者 佐渡市立両津小学校 校長 本間 辰彦 様

⑤ 主な内容



本時のねらいは、「安心して水を使えるように、地域の人々が協力しながら水道を管理していることが分かること」であった。そのために「資料提示」と「ゲストティーチャーの活用」の2つの手立てが講じられたが、課題が残った。

協議会では、「写真を子どもに持たせて、比べたり気付いたことを考えさせたりすると良かった」「子どもたちに話を聞きたいという意欲をもたせ

てから、ゲストティーチャーを活用した方がよかった」等、様々な意見が出された。

指導者の本間辰彦様からは、教材研究の価値やゲストティーチャーの活用法などについて、御指導をいただいた。